

園だより

池新田幼稚園

令和4年6月10日



親子活動 ありがとうございます

子どもたちは、お家の人と一緒に遊んで「心が嬉しさで満ち溢れている」そんな子どもたちでした。お迎えの時、「きょうは楽しかったです。こんなにこの子と遊んだこと最近なかったです♡」と声を掛けてくれたお母さんがいました。親子で笑顔いっぱいの日になりました。「遊びの中で育つ」園教育を進めていますが、昨日は遊びの大切さを再確認しました。子どもたちは、遊びでたくさんのことを学びます。大人は、遊び心を忘れるとゆとりも笑顔もなくなります。お家の人笑顔は子どもたちのエネルギーになります。遊びって大切ですね。日々はお仕事・子育てと忙しいと思いますが、是非子どもさんとの触れ合い（遊び）の時間を心掛けてください。子育てのポイントは「一緒にやる（遊ぶ）」です。



楽しいことたくさん見つけています。梅雨間近の 子どもたち

年少 自分のクラスを安心の基地にして、見るもの、あるものを新鮮に感じ動き始めています。まず体が動く子、じっと見て心を動かしている子、自分のやり方でいろいろ吸収しているのでしょうか。私たちもひとり一人のペースや個性が少しずつ分かってきて、その子のペースに合わせてリズムづくりや言葉かけができるといいなと思っています。「なんでもやってみたい」そんな気持ちを大きくしていくことが大切な年少時代。上手にいかなかった、失敗した、は大人の評価です。年少さんに失敗、できなかったはありません。全部が楽しいそんな園生活が始まりました。

年中 自分でやってみたい気持ちが膨らんだり、甘えて見たくなくなったり、気持ちが大きく揺れ動く年中時代。そんな年中さんは、いろいろな姿を見せています。いろいろなことを探しているようです。

雨上がりのある日、園庭の大きな水たまりを見つけ遊び始めたのが年中さんでした。濡れないようにそっと遊んでいたけどだんだんに動きもダイナミックになっていきました。泥んこあそびなどの遊びは、冷たい、あったかい、なんかつるつるする、ザラザラする、変なおいがする等の感覚を目いっぱい働かせます。心を開放して体いっぱい遊ぶことは今しかできないことです。自分を丸出しにしてこそ本領が発揮できます。水たまり泥んこ遊び楽しかったね。

